



20212-2023 年度主題
 国際会長 K・C・サミュエル (インド)
 “Into the next 100 Years with FELLOWSHIP & IMPACT”
 主 題 「フェロウシップとインパクトで次の100年へ」
 スローガン “BEYOND SELF and BE THE CHANGE”
 「自己を越えて、変化を起こそう」
 アジア太平洋地域会長 シェン・チ・ミン (台湾)
 主 題 “Elegantly Change with New Era”
 「新しい時代とともに、エレガントに変化を」
 スローガン “Doing It Right Now” 「今すぐ実行を」
 東日本区 理事 佐藤 重良 (甲府 21)
 主 題 “Let's act now for the future”
 「未来に向けて今すぐ行動しよう」
 スローガン “Do something for someone and have an enjoyable
 Club life for yourself”
 「誰かのために奉仕して 自分のための楽しいクラブライフを！」
 湘南・沖縄部長 小松 仲史 (厚木)
 「楽しく・元気よく・前向きに」
 クラ ブ 会 長 久保 勝昭
 “良きつながりを持って” 心ひとつに「無理の無い活動を」



プロフェッショナル（プロ）とアマチア（アマ）

横浜つるみワイズメンズクラブ会長 久保 勝昭

自分がゴルフのクラブを初めて握り、練習場に行ったのは28歳の時である。たしか、その時の会社の社長（義理の兄）が既にやっていたので“お前もやれ”といわれたか定かではないが、この時から興味を持ち、プロの試合を観たり、ゴルフ雑誌を読み、独学で練習を始めた。

あれから“50年”たち今や飛距離、アプローチ、パターも人には言えない程の落ち込みである。28歳から60歳ぐらいまでは人並みに来て、全盛期にはオフシャルハンデ15迄いったことがある。いまの自分のゴルフについてはサラサラ語る事はないが、プロとアマの違いって、どこにあるのか？特にスポーツに関し調べ、今一度、自分を見つめ直すきっかけを作りたい。

ネットで調べてみると、ゴルフのプロとアマの違いは大きく分けて、2つあるそうです。プロのゴルファーは優勝すると多額の賞金を受け取ります。しかしアマは賞金（報酬）を受け取りません。すなわち、アマチアのゴルファーとは、ゴルフを賞金や営利の目的としないプレイヤーのことを指しますとあります。大会に関してはアマでもプロの大会に出場することが出来ます。人によってはプロとアマのちがいはハッキリ決まっていないという人もいます。

今回プロ・アマのテーマでブリテンの記事を書こうと思ったのは、3月9日から開催された第5回ワールド・ベースボール・クラシック（WBC）に参加する強豪選手のプロ意識を観察してみようとする意図があったからである。3月22日、たまたま、ここ迄、書いたところで、準決勝で侍ジャパング、メキシコに6対5で勝利したところでした（球場はマイアミ）。WBC・7回の歴史中で、準決勝ではあるが、こんな劇的な勝利をした試合はあまり記憶にない。これこそプロ中のプロでなければ出来ないであろう。8回目の侍ジャパングは凄い！！

5対4と1点ビハインドの9回裏。大谷は第一打席見逃し三振、第2打席は中直、3点を追う6回には追い込まれながら直球を左前へはこんだ。9回、メキシコの守護神・カエゴスの初球をはじき返すと、一塁へ向かう途中に自らヘルメットを脱ぎ捨て、2塁へ駆けだした。吉田選手4ボール、代走で周東選手、その後村上宗隆のホームランにも匹敵する大ヒットを放ち逆転勝利。

侍ジャパングの対戦相手を見ると、第一ラウンドで韓国に9点差の大勝を収めました。韓国のメディアは、日本との「格差」について言及し「鏡で恥ずかしい素顔を見なければならぬ時が来た」と批判的に報じている。他国に勝利しているチエコは、殆どの選手が学生か、野球以外の職業に就いている。「プロフェッショナル」とは一流の仕事をして尊敬される立場にいる人、また優れた技術や才能をいかして仕事をする人。娯楽や趣味の枠を超え、立派な職業人としてお金をもらって仕事をする人。正に、今回の侍ジャパングのメンバーに当てはまる言葉ではないだろうか。

《つるみクラブ3月本例会》

日時：令和5年3月9日(木)16時～18時
 場所：鶴見中央地域ケアプラザ多目的ホール
 出席者：久保会長、久米、駒井、新改、中村、野辺、日野、松井、横山、吉本、渡邊
 欠席者：島田所長

プログラム

「司会進行」 渡邊光枝 ピアノ：吉本正子

1. 開会点鐘

※ワイズソング・ワイズの信条

2. 会長挨拶

「報告事項」

1. 第17回鶴見・あいねっと推進フォーラム
 2月18日(土)13:30～15:00
 会場：鶴見区民文化センター サルビアホール
 参加：久保、新改、日野、野辺、渡邊、中村
2. エクステンション委員 2/27(月) ハイブリット
3. 3/7(土)第97回Y-Y's協議会
 19:00～20:00 Zoom
4. その他

「YMCA報告」

1. ちょこっと助け隊 横山裕二
2. 3/3(金)第8回横浜YMCAチャリティーゴルフ
 (戸塚カントリークラブ) 久保会長が報告

「お楽しみプログラム」

うたごえ広場(ピアノ：吉本正子,ギター：久保勝昭)
 曲目：①花は咲く ②北国の春 ③学生時代
 ④ジョニーへの伝言⑤愛燦燦 ⑥荒城の月
 ⑦みかんの花咲く丘 ⑧この野原いっぱい
 ⑨水色のワルツ ⑩見上げてごらん夜の星を
 (会議のあとの楽しみです。)

「連絡事項」

イ、4月例会：4月13日(木)16:00～18:00
 会場：鶴見中央地域ケアプラザ多目的ホール
 閉会点鐘 (集合写真)

《第5回ティア・市民活動団体分科会》

日時：令和5年3月16日(木)
 13時30分～15時
 場所：鶴見区福祉保健活動拠点 多目的研修室
 出席者：13団体・担当者2名(15名)

1. 議題

- (1) 本会理事候補者の船員について
 次期理事：石井キヨ子(令和5年度より2年間)
- (2) 令和5年度分科会の進め方
 事務局長から、なるべくホームページに……。話し合いをしながら進めていく。

- ボランティアセンターを立ち上げて欲しい。
- 出席しても横のつながりがないので、グループに分けて話し合ったりしたい。
- お願いして、ポスターも貼っていただいていた良かった。
- 横のつながりも大事だが、どうしたら同じ活動に向かっているか、やり方をかんがえては?
- 仕事をしているため、年に1～2回夜か、土・日の開催にならないか?
- ポスターやチラシで、活動の発表ができ良かった。

2. 報告

- 鶴見区あいねっと推進フォーラムについて
- 鶴見区の活動発表の場、映像で宣伝の方法を考えては?ボランティアコーナーとはいえパネルを貼っただけ。
- 今回、小学生が発表したの、若い親が多かった
- パソコンを勉強する親の子どもを、面倒みる団体があれば、若い人も参加出来るかも。
- 今後もボランティアという一歩前の話し合いができる場にしたら良かったかも。
- ※ アンケート結果は、印刷して配布する。

次回予定：令和5年5月18日(木)
 午後1時30分～午後3時

(2023年3月 データ)

在籍会員数	例会出席者数		出席率
	メンバー	ゲスト	
12名	メンバー	11名	92%
	ゲスト	0名	
	合計	11名	

今後の行事予定

- 2023,4,13(木)16:00～18:00
 つるみクラブ(本)例会
 鶴見中央地域ケアプラザ・多目的ホール
- 2023,4,14(金)15:00～16:00
 「ちょこっと助け隊」
 鶴見中央地域ケアプラザ・地域ケアルーム

《「ちょこっと助け隊」3月定例会》

日時：2023/3/10(金)15:00～16:00
 場所：鶴見中央地域ケアプラザ地域ケアルーム
 「活動報告」

★2/13～3/7迄の活

- | | |
|---------|----------|
| ゴミ出し 1件 | ★今後の依頼 |
| 通院同行 4件 | 同行 3件 |
| 部屋片付 1件 | 草むしり 1件 |
| 草むしり 1件 | 換気扇 1件 |
| 家具組立 1件 | クーラー網 1件 |

「その他」

- 男性シニアの会 報告
- ボランティア保険の確認
- ちょこっと助け隊マニュアルの確認

次回：4月定例会 4月14日(金)15:00～



～鶴見区活動報告 街頭募金実施について

3月9日近隣教会、鶴見中央地域ケアプラザ、生麦地域ケアプラサ、YMCA 鶴見保育園と連携し、鶴見駅前で、街頭募金を実施しました。大きな声で募金を呼びかけています。

テーマは『3.11 東日本大震災支援募金』です。



地震から丸12年が経過し、その間ロシア、ウクライナの国際問題や直近のトルコ・シリア地震など、次々と災害や災害が起こっていますが、『3.11』のことを今も忘れずに気に留めて募金をしてくださる方がいて、たいへんありがたかったです。

募金は『21,244円』集まりました。
多くの方の支援に感謝です。

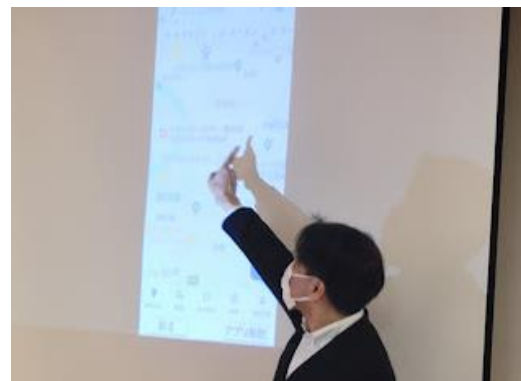
(鶴見中央 YMCA 島田 徹)

8

スマートフォンはじめて講座

～アンドロイド編～

「携帯電話からスマホに替えるか迷い中」、「スマホの簡単な操作を知りたい」という方を対象にスマホについての基本的な講座を実施しました。



講師：ソフトバンク株式会社 スマホAD推進部 スマホ推進戦略課 小坂橋さん

地図アプリで指の基本操作を練習、カメラの使い方、メール、Google 音声アシストなどを操作しました。プロジェクターでスマホ画面を投影しながら実施したので、参加者は理解しやすく、説明も大きな声でゆっくりだったのでとてもわかりやすい内容でした。年齢が80代の参加が一番多く、「これからはじめてみよう」という声がありました。

(鶴見中央地域ケアプラザ 横山 裕二)

ツルのひとこと

梅・桃・桜

寒い冬から春へ向かって気温を気にしながらまたれる花と言えば、「梅」「桃」「桜」ではないでしょうか。

三種類とも、バラ科の植物なので、どれもよく似ています。咲く時期が違うので、その時期に咲いていれば、なんとなく「梅かな」「桃かな」「桜かな」と思いますが、この三種類、よく見ると、はっきりとした違いがあります。

「梅」は、花びらの形が、丸いのが特徴です。
花芽は、枝から直接出て、一つずつ咲きます。
葉の形は、卵型です。
葉は、花が咲き終わってから出ます。
原産地は中国です。



「桃」の花びらは、先が少しとがっているのが、特徴です。
花芽は、枝の同じ場所から二つずつ出ます。
葉の形は、長い楕円形をしています。
花と葉は、同時に生じます。
原産地は中国です。

「桜」の花びらは、先が割れていて、花びらの形が、ハート形をしています。一番の特徴は、花柄が長いことです。枝からサクランボの茎のようなものが出ていて、その先に花が咲きます。葉の形は、楕円形で、フチがギザギザです。葉の出方は、種類によって違いますが、ソメイヨシノは、花が終わってから葉が出ます。原産地は日本です。



(日野 東亜子 記)